

【松実会複合型福祉施設拠点】

【第2種社会福祉事業】

・小規模多機能型居宅介護事業所「おはな」事業

事業目標	事業方針	評価
小規模多機能型居宅介護事業所おはなを利用されるすべての方々が、安心して過ごせる時間と空間を大切に考え、個々に生きがいを持ち、いきいきと笑顔で生活を送れるように家庭的で温かみのある介護・福祉サービスの提供に努める。	<p>「地域と歩み・地域で育み・地域に生きる。思いやりと謙虚な心を常に持ち、この地で幸せを共に分かち合う」を基本理念とし、以下の事業方針を掲げる。</p> <p>① 利用者の気持ちに寄り添い、優しい心で向きあう。</p> <p>② 利用者の望む暮らしが実現できるよう、環境の調和に努める。</p> <p>③ 利用者が気兼ねなく過ごせるよう、柔軟な態度で接する。</p>	<p>今年度については、地域とのかかわりを重視し、運営推進会議や地域サロンを対面で開催した。関わりが増えたことで、利用者より好評を得ることが出来た。</p> <p>① 利用者に随時、傾聴を行いながら、生活における悩みや不安を共有出来た。</p> <p>② 利用者と家族の間に立ち、自宅での生活環境と向き合い支援することが出来た。</p> <p>③ 随時のスケジュール調整で、利用者および家族のニーズに寄り添ったサービスを展開し、対応出来た。</p>

(1) 利用者確保への取り組み／要支援・要介護の状況

利用登録定員29名の維持確保に取り組んだ結果、月平均28.9人の実績を得た。

登録：29名（定員）

月別サービス利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	
月末登録者	29	29	29	28	29	29	29	29	29	29	29	29	347	28.9	
前年度	29	29	29	28	29	28	28	29	29	29	28	28	343	28.6	
新規数	3	2	1	1	1	2	1	1	0	1	0	1	14	1.2	
解約数	2	2	1	1	0	2	1	1	1	0	0	1	12	1.0	
登録率(%)	100.0	100.0	100.0	96.6	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		99.7	
訪問	延べ	1,467	1,551	1,611	1,846	1,812	1,729	1,824	1,729	1,747	1,719	1,230	1,747	20,012	1,667.7
	1日平均	48.9	50.0	53.7	59.5	58.5	57.6	58.8	57.6	56.4	55.5	42.4	56.4		54.6
通い	延べ	369	381	399	429	442	393	412	390	418	442	374	430	4,879	406.6
	1日平均	12.3	12.3	13.3	13.8	14.3	13.1	13.3	13.0	13.5	14.3	12.9	13.9		13.3
泊り	延べ	96	75	111	99	106	91	61	67	90	105	104	115	1,120	93.3
	1日平均	3.2	2.4	3.7	3.2	3.4	3.0	2.0	2.2	2.9	3.4	3.6	3.7		3.1
合計	1,932	2,007	2,121	2,374	2,360	2,213	2,297	2,186	2,255	2,266	1,708	2,292	26,011	2,167.6	

【要介護度別】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
要支援1	120	62	60	62	62	60	62	60	62	62	58	62	792	66.0
要支援2	30	31	60	62	62	90	93	90	62	62	58	62	762	63.5
要介護1	150	248	240	248	248	210	248	270	310	310	290	310	3,082	256.8
要介護2	390	403	390	403	403	420	372	360	372	372	348	341	4,574	381.17
要介護3	120	31	30	31	31	30	93	60	62	62	58	62	670	55.8
要介護4	30	62	60	62	62	30	31	30	31	31	29	62	520	43.3
要介護5	30	62	30	31	31	30	0	0	0	0	0	0	214	17.8
合計	870	899	870	899	899	870	899	870	899	899	841	899	10,614	884.5
前年度	829	899	870	868	877	863	878	870	895	899	812	868	10,428	869.0
平均介護度	1.9	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6		1.7

(2) 提供サービス充実への取り組み

利用者一人ひとりの生きがいとなることや役割を担えるものを見つけ、本人に自身の存在価値を感じていただくよう取り組んでいる。自宅でも、訪問サービスの中で日々の生活の中に「自分が任されている」という役割をもつことで、日々の生活においても、やりがいや張り合いを生み出すよう支援に努めることができた。

【年間行事】

実施月	行事名	目的
4月	「春を探しに行こう！」	四十四田ダムへのバスハイク
5月	「身体を動かしてリフレッシュ！」	身体を動かすレクを楽しむ
6月	「チャグチャグ馬コ見学」	伝統行事に参加し季節を楽しむ
7月	「夏祭り壁画作り」	夏祭りの準備に利用者も参加する
8月	「複合型福祉施設の夏祭り」	季節を感じながら祭りの雰囲気を感じる
9月	「敬老会」	利用者の年祝い、長寿のお祝いに参加する
10月	「ミニミニ運動会」	身体を動かして気分転換する
11月	「クリスマスツリー作り」	クリスマスツリーに用いる塗り絵や切り絵を作成し、イベント作りに参加する
12月	「クリスマス会」	季節のイベントであるクリスマスを楽しむ
1月	「新春書初め大会」	正月気分を味わう
2月	「節分豆まき大会」	季節を感じ節分を楽しむ
	「バレンタインビンゴ大会」	お菓子作成予定だったが、感染症まん延防止の為、内容変更
3月	「ひな祭り」	桜餅作り、クイズ大会を通し行事に触れ、季節を感じる

(3) 地域との交流促進

○ 複合型福祉施設無料開放のお知らせ

目的：地域貢献活動の一環として

対象：滝沢市の方、または滝沢市で活動される団体等

開放場所：2F（会議室・研修室・職員休憩室）

時間：9：00～21：00

料金：無料

*新型コロナウイルスの影響で、一時受け入れを中止とする

○ 滝沢ニュータウン 1 工区地域サロン開催

団体名：ココロカラしゃっきりクラブ

開催日：毎週月曜日 14：00～15：00

場所：松実会複合型福祉施設 2F 会議室

内容：100歳体操、およびリハビリ機器を活用した機能訓練

6月	4回実施
7月	4回実施
8月	3回実施
9月	3回実施
10月	4回実施
11月	4回実施
12月	4回実施
1月	3回実施
2月	1回実施
3月	4回実施

○ 余興ボランティア

団体名：滝沢ニュータウンボランティアグループ「べっぴんクラブ」

開催日：毎月第2木曜日 14：00～15：00

場所：松実会複合型福祉施設 2F 会議室

内容：紙芝居、および読み聞かせ会

6月	1回実施
7月	1回実施
8月	1回実施
9月	1回実施
10月	1回実施
11月	1回実施
12月	1回実施
1月	1回実施
2月	1回実施
3月	1回実施

(4) 研修報告

【施設内研修】

実施月	研修名	参加人数
5月	身体拘束・高齢者虐待防止研修	16名
6月	リスクマネジメント研修	16名
7月	「食中毒について」	16名
11月	感染症防止研修	17名
12月	事故の発生・予防・再発防止危険予知訓練	17名
	岩手県認知症介護実践者研修伝達研修 安心感を得られる認知症ケアを実践して	17名
1月	チームアプローチと他職種連携について	14名
	緊急時の対応について	14名
2月	腰痛予防対策について	16名
3月	福祉・介護接遇マナーについて	15名
	倫理・法令遵守・プライバシー保護について	15名

【施設外研修】

実施月	研修名	主催者	参加人数
5月	人事考課研修	岩手県社会福祉事業団	2人
7月	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (管理職員編)	岩手県社会福祉事業団	1名
	心肺蘇生とAEDの使い方	滝沢市地域包括支援センター	1名
8月	労働衛生対策研修(メンタルヘルス対策Ⅰ)	岩手県産業保健総合支援センター	1名
	介護労働者雇用管理責任者講習	岩手県介護労働安定センター	1名
	身体拘束廃止と高齢者虐待防止に向けた取 り組みの基本姿勢	滝沢市地域包括支援センター	2名
9月	生活の自立に向けた高齢者のリハビリテー ション	いわてリハビリテーションセンター 地域支援支部	1名
	岩手県認知症介護実践者研修①	いきいき岩手支援財団	1名
10月	岩手県認知症対応型サービス事業管理者研 修	いきいき岩手支援財団	1名
	苦情解決情報交換会	岩手県福祉サービス運営適正化委員 会	1名
	岩手県認知症介護実践者研修②	いきいき岩手支援財団	1名
11月	福祉用具・住宅改修研修	いきいき岩手支援財団	1名
	岩手県認知症介護実践者研修③	いきいき岩手支援財団	1名
	岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修①	いきいき岩手支援財団	1名
12月	福祉人材定着支援セミナー	岩手県社会福祉協議会	1名
	岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修②	いきいき岩手支援財団	1名
1月	病院・施設等向け新型コロナウイルス感染 症対策研修会	岩手県県央保健所	1名
	エルダー・メンター制度導入研修会	岩手県社会福祉協議会	1名
	岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修③	いきいき岩手支援財団	1名
2月	ゲートキーパー養成研修	滝沢市健康福祉部健康推進課	1名
	令和6年度介護報酬改定セミナー	岩手県介護労働安定センター	1名
	岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修④	いきいき岩手支援財団	1名
3月	令和6年度介護報酬改定説明会	日本介護支援専門員協会	1名

(5) 身体拘束 … 0件

(6) 苦情報告 … 0件

(7) 事故報告 … 0件

【第2種社会福祉事業】

・松実会指定訪問介護事業所

事業目標	事業方針	評価
<p>利用者が、可能な限り自宅において自立した日常生活を継続できるよう、訪問介護サービス・生活総合事業の訪問介護型サービスでの支援を図り、必要とされる事業所を目指す</p>	<p>① 介護計画に沿った支援を行う中で、利用者および家族の心身の状態変化がみられる場合は、サービスに関わる介護支援専門員をはじめ、各サービス担当者と連携を図り、介護計画見直しの検討を行う。</p> <p>② 内外の研修等を通じ、専門知識・技術の研鑽に努めサービス提供にあたる。</p> <p>③ 利用者の意見や苦情等を真摯に受け止め、サービスの改善に努める。</p> <p>④ 利用者の心身の機能、環境状況等を把握し、利用者の所在する市町村、地域包括センター、他の居宅サービス事業者、保健医療サービスおよび福祉サービスを提供する者との連携に努める。</p>	<p>① 利用者、家族に状態変化が見られた時には、その都度各サービス関係機関への情報提供を密に行い、連携を図ることができた。介護計画の見直しもスムーズに実施する事ができた。</p> <p>② 感染症対策を実施し zoom 視聴研修も取り入れ、自己研鑽や専門的知識の習得に努めた。</p> <p>③ 利用者、家族からの意見や相談に対し、早期対応を心がけ、サービス改善に努めた。</p> <p>④ 利用者の状態把握をすると共に、自宅での生活が継続できるよう各種サービス関係機関と情報の共有を図り連携に努めた。</p>

(1) 訪問介護目標への取り組み

目標達成に向けて取り組んだが、身体介護サービス利用者の施設入所や入院などが多く、目標には届かなかった。職員の離職もあり新規利用者の獲得も思うようにできなかった。今後は事業継続と収益性を高めるため新規利用者の受け入れ体制を整え、関係機関との協力や連携を図りながら目標に近づけるよう、サービス提供および介護保険制度改定に伴う事業所加算取得の為に体制整備を強化したい。

(2) 事業運営実績

1ヶ月平均利用者31人（前年度当初33人）

介護保険サービス内訳（件）

算定項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
身体	身体0 ~20分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	身体1 20~30分	22	22	27	27	28	24	29	27	28	27	26	31	318	26.5
	身体2 30~60分	82	90	65	66	62	58	58	57	53	54	52	46	743	61.9
	身体3 60分~	8	9	10	7	1	0	0	1	0	0	1	1	38	3.2
通院介助 サービス及び自費	3	3	6	2	6	1	5	2	3	1	5	3	40	3.3	
生活	生活2 20~45分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	3	12	1.0
	生活3 45分~	113	110	96	98	95	88	85	77	71	71	79	74	1,057	88.1
身体生活	~20分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	20~30分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	30~60分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	60分~	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計		228	234	204	200	192	171	177	164	155	157	168	158	2,208	191.7
前年度		245	248	259	269	270	259	261	254	258	242	212	240	3,017	251.4

総合事業サービス内訳（件）

算定項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
独自サービスⅣ	~4回	19	24	13	24	12	8	20	7	16	16	8	12	179	14.9
独自サービスⅠ	5回~	1	0	3	1	3	2	0	2	0	0	2	0	14	1.2
独自サービスⅤ	~8回	24	7	16	13	16	10	16	22	8	8	16	8	164	13.7
独自サービスⅡ	9回~	2	4	3	3	3	4	3	2	3	3	1	2	33	2.8
独自サービスⅥ	~12回	24	0	0	24	0	12	11	12	12	22	36	12	165	13.8
独自サービスⅢ	13回~	0	2	2	0	2	1	1	1	1	0	0	2	12	1.0
合計		70	37	37	65	36	37	51	46	40	49	63	36	567	46.6
前年度		100	89	91	100	97	92	92	89	98	89	86	91	1,114	92.8

※独自サービスⅢ、Ⅵは、要支援2のみ利用可能

(3) 活動の基本方針

目標達成に向けて次の方針に基づき活動した。

- ① 介護サービスの提供に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者、家族にサービスの提供方法等について理解を得られるよう説明を行う。
- ② 介護支援専門員に対して利用者の状況等の情報を提供する。
- ③ 事業所内でも年間を通して研修を行い、介護技術の向上を図る。
- ④ 地域内および近隣市町村の訪問介護事業者や居宅介護支援事業者との連絡、交流を緊密に図る。

(4) 地域との交流促進

実施月	研修名等	主催者	参加人数
4月	ポジティブな職場を作るリーダーのアプローチの仕方 (県内広域介護職員リーダー研修)	介護労働安全センター岩手支部	講師1名 派遣
10月	「アンガーマネジメント」 ～怒りと上手につき合うコツ～(玉山地区介護職員)	岩手県社会福祉協議会	講師1名 派遣
10月	命を看取るケア ～最後まで尊厳ある日々を生ききる為に～(県内介護職)	介護労働安全センター岩手支部	講師1名 派遣
11月	「アンガーマネジメント」 ～怒りと上手につき合うコツ～(盛岡地区介護職員)	岩手県社会福祉協議会	講師1名 派遣
	実務者研修生対象 (福祉・介護接遇マナー)	介護労働安全センター岩手支部	講師1名 派遣
12月	「アンガーマネジメント」 ～怒りと上手につき合うコツ～(沿岸地区介護職員)	岩手県社会福祉協議会	講師1名 派遣
1月	盛岡市介護職員新人研修(介護接遇マナー・職員連携)	盛岡市介護保険課委託事業	講師1名 派遣
	岩手県ヘルパー協会人材確保リーフレット作成協力	岩手県ホームヘルパー協議会	3人対応
	「リーダーの役割」 (洋野町地区介護職員)	岩手県社会福祉協議会	講師1名 派遣

(5) 研修報告

内部研修

実施月	研修名	参加人数
5月	職場環境について(外部講師依頼:花王プロフェッショナル)	2名
9月	避難訓練及び非常災害対策計画訓練	5名
10月	年代別・経験別やる気アップコーチング技術	2名
11月	感染症対策研修(外部講師・花王プロフェッショナル)	5名
	身体拘束・高齢者虐待防止対策研修	5名
12月	認知症ケア(バリデーション技術)	4名
1月	急変時の判断・対応	4名
	福祉・介護接遇マナー	4名
	サービス提供記録の書き方について	4名
2月	緊急時対応・災害対策について	4名
	メンタルヘルス対策	2名
	腰痛予防対策研修	4名
	避難訓練及び非常災害対策計画訓練	5名
3月	ハラスメント対策研修	5名
	倫理・法令順守・プライバシー保護	5名
	精神疾患のある利用者の支援	4名

外部研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
4月	ブリーフセラピー養成講座	日総研オンライン	1名
6月	不適切ケアの理解と虐待防止	介護労働安全センター岩手支部	1名
7月	令和6年度介護保険制度改正の全解説と介護報酬の行方	介護労働安全センター岩手支部	2名
10月	高齢者の爪のトラブルとケアの基本	日総研オンライン	1名
11月	職場におけるハラスメント対策	介護労働安全センター岩手支部	1名
12月	高齢者の日常観察と急変時の判断・対応	日総研オンライン	1名
1月	自己肯定感アップセミナー	日総研オンライン	1名
	主任としての安全な人間関係の保ち方	日総研オンライン	1名
2月	サーバンド・リーダーシップ行動化する具体策	日総研オンライン	1名
3月	介護保険制度改定に伴う集団説明会	滝沢市	2名
	介護保険制度改定に伴う集団説明会	岩手県	2名

(6) 苦情 … 0件

(7) 事故報告 … 0件

【公益事業】

・住宅型有料老人ホームピースフル滝沢事業

事業目標	事業方針	評価
自立を尊重した関わりを大切に、入居者自らができることは自身でおこなってもらおう等、自己選択の機会を増やすことで生活の彩りを豊かにしていくことを目指す。	① 年間を通して季節感のある行事やレクリエーション等を提供し、日常生活の中に楽しみや生きがいを持って頂けるように努める。 ② 入居者が可能な限りその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な環境づくりを図り、生活リハビリを取り入れフレイル防止に努める。	① 感染症対策を行いながら、季節ごと、定期的に行事を設け、日常生活に「楽しさ」を感じていただく時間を設けることができた。 ② 地域ボランティアの協力の下、体操等の体を動かす機会を設け、フレイル予防に努めた。その結果、自立した生活の維持に繋がり、比較的穏やかな日常生活を送ることができた。

(1) 入居者の確保への取り組み

入居定員数18名の維持確保に取り組んだ結果、月平均17.9名の実績を得た。

入居者の推移（各月初め入居者数）

定員：18名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
未認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5
要支援2	30	31	30	31	31	30	0	0	0	0	0	0	183	15.25
要介護1	180	180	180	180	155	150	186	180	186	186	174	186	2,123	176.9
要介護2	280	310	300	311	333	330	341	330	341	341	319	341	3,877	323.1
要介護3	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	1.7
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	540	552	540	553	550	540	558	540	558	558	522	558	6,569	547.4
前年度	540	558	540	558	558	540	539	536	558	558	504	558	6,547	545.6
平均介護度	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.6	1.5		1.7

(2) 入退居の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入居	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0.3
退居	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0.3

（主な入居理由）退院後の生活の場として、一人暮らしが困難、在宅生活が困難なため

（主な退居理由）長期入院治療が必要、死亡退居、経済的理由

(3) 提供サービス充実への取り組み

基本方針の「入居者がホームでの暮らしに『いきがい』『やすらぎ』『よろこび』を感じ、安心・安全な日常生活」を送っていただけるよう、①健康管理、②食事の提供、③娯楽・行事④苦情・生活相談を意識し、感染予防に努め、可能な限りサービス内容の充実に取り組んだ。

取り組んだ。

- ① 健康管理
 - 体重および血圧等の測定
 - 健康相談
 - 協力病院及び近隣医療機関への送迎、付添
 - 健康診断の推奨
- ② 食事の提供
 - 食事に関するアンケート調査
 - 食事時間に合わせて調味料をテーブルに置く
- ③ 娯楽・行事
 - 近隣のスーパーマーケット等へのショッピング
 - 倶楽部活動（縁繋倶楽部・健幸倶楽部・茶道倶楽部）
- ④ 苦情・生活相談
 - 意見箱の設置
 - 運営懇談会の開催
 - 居室訪問、外出時等を利用したの困りごと等の聞き取り（随時）
 - 滝沢市介護相談員派遣事業の受入

(年間行事)

実施月	行事名	内 容
4月	茶道倶楽部「まっちゃん」	桜餅を作り、お茶会を楽しんだ。
	健幸倶楽部「シャキッと！」	2班に分かれ、雫石方面に花見に出かけた。
5月	茶道倶楽部「まっちゃん」	蒸しパン作りを行った。
	縁繋倶楽部「たね」	花の鉢植えを行い、談話コーナーに飾った。
	健幸倶楽部「シャキッと！」	ホットケーキを焼き、デコレーションし味わった。
6月	茶道倶楽部「まっちゃん」	ホットケーキを作り、生クリームでデコレーションに挑戦をした。
	チャグチャグ馬っこ行事	パレードを見学し、地域で行われたイベントに参加した。
	健幸倶楽部「シャキッと！」	地域サロンと合同で100歳体操をした。
7月	茶道倶楽部「まっちゃん」	チョコバナナ作りをして入居者間で楽しんだ。
8月	夏祭り	おはなと合同で開催し、屋台等を楽しんだ。
10月	紅葉狩りドライブ	御所湖周辺へ紅葉ドライブに出かけた。
11月	茶道倶楽部「まっちゃん」	コーヒーゼリー作りに挑戦した。
12月	クリスマス&忘年会	抽選会を行い、入居者へクリスマスプレゼントを渡した。
	茶道倶楽部「まっちゃん」	クリスマスロールケーキタワーを作り、クリスマスの雰囲気を楽しんだ。
1月	新春書初め大会！！	おはなと合同で書初めを行い、正月気分を楽しんだ。
	茶道倶楽部「まっちゃん」	白玉団子を作り、ぜんざい作りに挑戦した。
2月	節分「豆まき」	風邪が流行したため、予定より規模を縮小し豆まきを行った。

3月	茶道倶楽部「まっちゃ」	ひな祭り行事も兼ねて甘酒ゼリー作りに挑戦し、味も好評だった。
----	-------------	--------------------------------

(4) 地域との交流促進

実施月	団体名	内 容
6月	滝沢市	チャグチャグ馬ッコパレードを見学し、ビッググループ滝沢で開催されたイベントに参加。地域の方々と交流した。
8月	放課後等デイサービス飛行船	「放課後等デイサービス飛行船」へ出向き、夏祭りに参加し、子供たちと有意義な交流ができた。 「放課後等デイサービス飛行船」の子供たちがダンス発表会で来設された。
12月	放課後等デイサービス飛行船	「放課後等デイサービス飛行船」に出向き、クリスマス会に参加する。職員がサンタクロースに扮装し、子供たちにプレゼント渡した。
3月	滝沢市地域包括支援センター	包括支援センター主催で毎週開催している100歳体操に参加者の体力測定会を行い、90歳以上の参加者の表彰をした。

(5) 研修報告

施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	誰でもできる消防訓練	28名
5月	医療・福祉施設における環境整備	1名
8月	高齢者虐待・身体拘束の事例検討会（委員会内での開催）	4名
11月	医療施設におけるノロウイルス感染対策	5名
12月	高齢者虐待・身体拘束の事例検討会（委員会内での開催）	4名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
4月	第1回滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市包括支援センター	1名
	ポジティブな職場を作るリーダーのアプローチの仕方	介護労働安全センター岩手支部	1名
6月	一般社団法人 全国介護事業者連盟岩手支部 設立総会・記念講演	一般社団法人全国介護事業者連盟岩手支部設立総会	1名
	介護支援専門員更新研修	公益財団いきいき岩手支援財団	1名
	岩手県健康セミナー熱中症対策	岩手県保健福祉部	1名
7月	あんしんサポート相談員養成研修	岩手県社会福祉協議会	1名
	介護支援専門員更新研修	公益財団法人いきいき岩手支援財団	1名
8月	安全運転管理者等講習	岩手県公安委員会・一般社団法人岩手県自家用自動車協会	1名
	労働衛生対策等研修	岩手産業保健総合支援センター	1名
	介護保険サービス事業所及び有料老人ホーム集団指導	盛岡広域振興局	1名

11月	滝沢市在宅医療介護連携会議	滝沢市地域包括支援センター	1名
12月	岩手県八幡平地域福祉サービス苦情解決情報交換会（基礎研修）	岩手県福祉サービス運営適正化委員会	1名
	福祉人材定着支援セミナー研修会	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会	1名
1月	病院・施設等向け新型コロナウイルス感染症対策研修会	岩手県央保健所	1名
	あんしんサポート相談員養成研修（第2回）	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会	1名
	生活困窮者支援研修会（あんしんサポート相談員スキルアップ研修）	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会	1名

(6) 苦情 0件

(7) 事故報告 5件

内容	火災事故		
事故概要	4月7日21時39分に寝たばこの不始末による火災が発生。初期消火（入居者の布団を職員が足で踏み消す）にて鎮火、火災拡大に至らず。		
施設から家族	入居者家族へ電話連絡すると共に文書を発送し、運営懇談会を開催。謝罪・説明を行い、苦情などの混乱は無かった。		

内容	転倒による頭部打撲		
事故概要	8月14日6時30分頃、夜勤者が入居者居室へ訪室すると入り口付近であおむけの状態にて転倒しているところを発見する。本人へ状況を確認すると「床にある物を取ろうとしたら後ろに転んで後頭部を打った。」と話される。外傷は特に見られていない。		
施設から家族	同日7時15分頃、生活相談員より電話でキーパーソンへ事故発生状況を報告、病院受診を依頼し受診となる。検査結果は異常なく、今後の対策として居室環境を整えながら様子観察することを伝える。		

内容	自立動作中における転倒事故		
事故概要	11月10日9時頃、コロナワクチン接種（7回目）を終え、倦怠感からか体の動きが普段より鈍く、トイレ内で転倒。外傷、痛み等の訴えなく、様子観察する。		
施設から家族	コロナワクチン接種後に倦怠感等、本人からの訴えがあったことを事故前に家族へ伝えていたが、転倒に繋がってしまったことを伝える。対策として体調不良時は、より一層、見守りの強化、付添を意識して行う事を伝える。		

内容	自立動作中における転倒事故		
事故概要	2月16日7時50分、朝食にこないため訪室すると居室内にて仰向けで転倒している本人を発見する。バイタル測定を行うと高熱があり、後に新型コロナウイルス陽性者と判明する。		
施設から家族	家族には上記時間に転倒したが外傷等がないこと、また新型コロナウイルスに感染していることを報告する。しばらく感染予防のため、居室対応で安静にさせていただくことをお伝えした。		

内容	自立動作中における転倒事故
事故概要	2月21日12:00頃、感染症予防のため居室配膳。入居者が居室入口へ昼食を取りに移動した際、敷物に躓き転倒する。
施設から 家族	家族へ転倒した件を報告。怪我無く過ごしていること、対策として敷物のへりをテープで固定し、躓き防止対策を行った件を報告し、了承を得る。

【収 益 事 業】

○賃貸経営

1.基本方針

この事業から生じた収益は、この法人の行う社会福祉事業に充てるものとする。

2.事業の取り組み

令和5年度は、収益の2,000,000円を社会福祉事業へ繰入を行った

【法人福祉サービスに関する苦情解決事業】

1. 苦情相談の受付状況					
年度	R5	R4	R3		
苦情相談	4	2	2		
延件数	4	2	2		
コメント：施設への面会制限が緩やかになり、家族の施設来訪が徐々に多くなってきたことで施設サービスや職員の態度など、見て感じとれるようになることに比例して厳しい意見も増加傾向にある。					
2. 苦情相談の内容（令和5年度受付分）					
	実件数（件）	割合（％）	解決済み	検討中	備考
職員の接遇	4	100	4		
サービスの質や量					
説明・情報提供					
利用料					
被害・損害					
権利侵害					
その他					
計	4	100	4		
コメント：					
① ケアハウス：担当職員が誰にも申し送りしなかったため、入居者に余計な不安と心配をさせてしまい施設への信頼を下げることとなった。 ② 介護付ケアハウス：家族からの外出依頼を受けていたのにも関わらず、職員間での連絡ミスで家族からの不信感を招いた。 ③ 繫松苑：面会に来た家族が、その時対応した職員の言動に不快感を与えられ苦情に発展した。					
3. 苦情相談の対応					
	実件数（件）	割合（％）			
傾聴のみ					
申出人への助言					
専門機関・関係機関の紹介					
当事者間の話し合い解決推奨					
苦情通知					
事情調査					
その他	4	100			
計	4	100			
コメント：全ての苦情に対して施設で速やかに謝罪し、今後の対応について家族、利用者へ説明し納得頂いた。					

4. 事業所別				
事業所名	件数 (件)	割合 (%)	R4年度 (件)	R3年度 (件)
ケアハウス巣子	1	25		
介護付ケアハウス巣子	1	25		
松実会居宅介護支援事業所				
訪問介護事業所				
通所介護事業所				
麗峰苑				
麗峰苑居宅介護支援事業所				
麗峰苑短期入所事業所				
繫松苑	2	50		2
繫松苑短期入所事業所			2	
小規模多機能型おはな				
住宅型有料ピースフル滝沢				
計	4		2	2

コメント：今年度は昨年度より苦情件数が多かった。(利用者1件、家族3件)。いずれの苦情も速やかに利用者、家族へ謝罪することで大きな問題に発展はしなかったものの、利用者への介護サービスだけでなく家族を含めたサービス意識をより高める職員の資質向上が課題となった。

Ⅲ. 職員数内訳

令和6年3月31日現在の職員数は次のとおりである。

事業所名	職員数 (人)	再掲	再掲	男女内訳	
		臨時 (人)	パート (人)		
ケアハウス	6	3	0	男 4 名	女 2 名
介護付ケアハウス	20	4	2	男 4 名	女 16 名
松実会地域包括支援センター	6	2	0	男 1 名	女 5 名
松実会居宅	5	2	0	男 1 名	女 4 名
通所介護	4	0	1	男 2 名	女 2 名
麗峰苑	59	11	12	男 15 名	女 44 名
麗峰苑居宅	1	0	0	男 1 名	女 0 名
繫松苑	65	10	8	男 21 名	女 44 名
繫松苑短期	7	1	0	男 1 名	女 6 名
小規模多機能おはな	16	0	5	男 3 名	女 13 名
住宅型ピースフル	9	3	3	男 2 名	女 7 名
訪問介護	4	0	1	男 0 名	女 4 名
法人本部	5	0	1	男 3 名	女 2 名
計	207	36	33	男 58 名	女 149 名
前年比 (増減)	214 (-7)	15 (21)	35 (-2)	男 61 名 (-3名)	女 153 名 (-4名)

IV. 役員会等の承認事項

理事会及び評議員会で承認を得た事項は、次のとおりである。

(理事会)

開催年月日	件名	出席者
R5.5.26	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 議案第1号 令和4年度事業報告の認定について 議案第2号 令和4年度決算の認定について 監査報告 議案第3号 理事候補者の選任（案）について 議案第4号 監事候補者の選任（案）について 議案第5号 定時評議員会開催（案）について 議案第6号 諸規程の変更（案）について 議案第7号 苦情解決事業第三者委員の選任（案）について	理事 6名/6名 監事 2名/2名
R5.6.14	議案第1号 理事長の選任について 議案第2号 専務理事の選任について	理事 4名/6名 監事 2名/2名
R5.9.21	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 令和5年度第1四半期事業報告について 議案第1号 備品等リース購入の随意契約について 議案第2号 令和5年度資金収支予算第1次補正（案）について 議案第3号 管理者の選任（案）について 議案第4号 苦情解決事業第三者委員の選任（案）について	理事 6名/6名 監事 2名/2名
R5.12.20	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 令和5年度第2四半期事業報告について 報告第4号 介護保険施設等の運営指導結果について 議案第1号 諸規程の変更（案）について	理事 6名/6名 監事 2名/2名
R6.3.22	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 令和5年度第3四半期事業報告について 議案第1号 令和5年度資金収支予算第2次補正（案）について 議案第2号 令和6年度事業計画（案）について 議案第3号 令和6年度資金収支予算（案）について 議案第4号 管理者の選任（案）について 議案第5号 諸規定の変更（案） 議案第6号 会社役員損害賠償責任保険の更新（案）について	理事 4名/6名 監事 2名/2名

(評議員会)

開催年月日	件名	出席者
R5.4.7	第1号議案 定款変更（案）について	評議員 7名/7名 （書面議決）
R5.6.14	報告第1号 令和4年度事業報告について 議案第1号 令和4年度決算の認定について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 監事の選任について	評議員 7名/7名

